

令和6年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

		施設番号		3
部	総合政策部	課	文化振興課	

1. 指定概要

施設概要	名称	かわらミュージアム		建設年	平成 7 年（大規模修繕 年）					
	所在地	近江八幡市多賀町 7 3 8 番地 2		利用対象	全市 地域					
	設置目的	八幡瓦を中心とした瓦技術と文化、歴史を後世に伝え、郷土愛を育み、もって市の教育、芸術、文化、観光等の振興を図る。								
	規模	敷地面積 2,853.0㎡、延べ床面積 1,436.4㎡、階数 地上2階								
	指定管理開始年度	平成 2 4 年								
指定管理者	名称	株式会社パソナジョイナス（令和 5 年 3 月 3 1 日以前の社名は 株式会社かんでんジョイナス）								
	所在地	大阪府大阪市北区梅田三丁目 3 番 1 0 号								
指定管理業務の内容		1. かわらミュージアムの施設又は設備の使用の許可等に関する業務 2. かわらミュージアムの維持管理に関する業務 3. かわらミュージアムの利用に関する料金の徴収等に関する業務 4. かわらミュージアムの設置目的の達成に資する事業に関する業務 5. かわらミュージアムの利用者の利便性を向上させるために必要な業務 6. その他かわらミュージアムの運営に関し近江八幡市が必要と認める業務								
指定期間		令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 9 年 3 月 3 1 日 （5 年間）								
指定管理料		令和 4 年度：2 4, 4 0 0 千円 （資料館・旧西川家住宅と合算）		令和 5 年度：2 4, 4 0 0 千円 （資料館・旧西川家住宅と合算）		令和 6 年度：2 4, 4 0 0 千円 （資料館・旧西川家住宅と合算）		令和 7 年度：2 4, 4 0 0 千円（見込） （資料館・旧西川家住宅と合算）		
利用料金制		採用している			選定方式		公募		応募者数	1

2. 施設の設置目的の達成に関する取り組み【有効性】

		目標と具体的な取り組み(計画)	令和6年度実績	所管課による検証
施設設置の目的達成状況	施設の維持管理業務	[目標] 安全で安心して利用できる施設の維持管理を行う。 [具体的な取り組み] ①施設の維持管理業務 ・施設の日常点検と保守管理 ・毎日の清掃作業 ・施設内の樹木の剪定及び除草等 ・設備の定期的な点検 ②備品の管理業務 ・施設の備品の日常管理	①施設の維持管理業務 ・施設の日常点検と保守管理（随時） ・定期的な施設内外の清掃業務 ・敷地内の樹木の剪定及び除草作業の実施（随時） ・法律で定められた設備の定期点検を専門業者に委託して実施 ・自治会実施の八幡堀清掃 ※不具合時には修理修繕を実施 ②設備の管理業務 ・施設の備品の日常管理（随時） ・コスト意識を持ち、複数の業者との相見積を実施するとともに、市内業者の優先的な採用にも配慮した。 ・建設設備の老朽化が激しく、来館者の安全を確保するため丁寧な管理や慎重な修理、作業を心掛けた。	(よかったと評価できる事項) 継続して丁寧な施設管理が行われています。 (改善を要した事項と対応) 特になし。 (課題) 特になし。
	(施設の運営向上策)	[来館者満足度の向上] ・ホスピタリティ溢れるおもてなし対応の徹底 [情報発信、提供の強化] ・職員による簡易解説の実施 ・映像による近江八幡市の紹介。 [外国人観光客対応の強化] ・クラウド通訳サービス（英・中・韓）の導入。 ・受付案内、注意事項などの多言語化 ・展示品の英文説明 [利用者の声の反映について] ・来館者への積極的なコミュニケーション、アンケートの実施（常設・企画展）、団体・旅行会社（担当・ガイド）へのヒアリング ・定例ミーティングの実施	【各種研修の実施】 ・個人情報保護教育研修2024.10 WEBにて各自が期間内に受講を完了した。 ・朝礼終礼時における日々の報告、共有 ・職員による、簡易な展示解説、他施設の紹介の実施 ・近江八幡市の紹介 ・企画展開催時に書き込みノート形式による来館者の意見を収集し、来館者のニーズに合わせた企画展実施に向けた検討材料とした。	(よかったと評価できる事項) 例年通りサービスのレベルを継続しています。 (改善を要した事項と対応) 特になし。 (課題) ・来館者の満足度を把握するため、館全体としてのアンケートの実施など、情報収集を努められたい。
	その他の業務（提案内容の実施業務）	職員のアイデアや市民と作り上げていく事業やイベントを開催。 ・現代アートなどの現代絵画や陶芸作品の個展。現代アーティストの個展。八幡堀の景観などの個展。 ・かわら作品の作成。 ・節句人形展示。 ・音楽イベント。 ・地域イベントへの協力（八幡堀まつり）。	【かわらミュージアム】 企画展示室を利用し、地域に密着した企画展を7回実施 ・「書窓展 桜色の風に誘われて」出展者は守山市在住、近江八幡市文化事業（こども未来プロジェクト）アートマスター…展示に合わせて、4人による5回の演奏会を実施 ・「Re frame」出展者はBIWAKOビエンナーレ作家、かわらミュージアムにて常設展示中 ・「近江八幡の四季を彩る写真展」かわらミュージアム主催 ・「チョークアート展」出展者は東近江市にて教室を開催 ・「創作竹灯篭展示発表会・体験」出展グループの拠点は竜王町 ・「やすようご アートフェスタ」野洲養護学校高等部による展示 ・「写墨画展」出展者は近江八幡市在住 【体験教室の実施】 ・「夏休み手作り体験教室」滋賀県開催のしがこども体験学校プログラムにて ・「野洲養護体験教室」企画展アートフェスタコラボ企画としてかわら焼き体験を実施 【物品販売】 ・かわらミュージアムオリジナル商品（かわら焼きグッズ、置物など）を作成し、館内販売および通販販売も実施 【その他イベント】 ・八幡堀まつりにて夜間無料開放 ・近江八幡節句人形めぐりにて共通パスポート販売、かわら人形販売・展示	(よかったと評価できる事項) 多様な展示を企画されている点を評価します。中でも体験工房は好評をいただいています。引き続き様々な企画を実施してください。 (改善を要した事項と対応) 特になし (課題) 体験工房の職人スタッフの後継者がいないこと。専門の技術が必要であることから人材不足が見込まれます。

施設設置の目的達成状況	(利用促進策)	[営業強化] ・共通チケットの販売 ・旅行雑誌、ネットへの掲載 ・バス会社・鉄道会社への営業 [近隣施設、商店、関係機関との連携強化] ・観光物産協会とのさらなる連携と情報共有 ・八幡堀周辺飲食店、物販店等との連携、協力 [学校団体の受入促進] ・学校団体向け見学プランの開発 [SNSの活用] ・InstagramやX(旧Twitter)等のSNSでの画像発信力の強化 ・景観の良さを存分に活かし、写真撮影スポットとしてPR強化	・資料館、旧西川家住宅、かわらミュージアム各館での共通券販売の推奨 ・じゃらんnet予約サービスの活用(資料館、旧西川家住宅、かわらミュージアム(+体験工房)の共通券販売) ・周辺施設作成の観光動画への協力 ・テレビ、雑誌、新聞などへの情報提供 ・観光物産協会と連携したイベントの開催 かわらミュージアム 令和6年度入館者数: 13,409人(体験工房・研修室除く) ホームページの更新 SNSのX(旧Twitter)を日常的に更新	(よかったと評価できる事項) ここでしかできない体験、オリジナル商品など、唯一無二の施設であることを活かしています。また、各種媒体での取材も多く受け、積極的なPRができています。
				(改善を要した事項と対応) 特になし。
				(課題) 特になし。

3. 効率性の向上に関する取り組み【効率性】

	前年度実績	令和6年度実績	(よかったと評価できる事項)	
収支状況	資料館・旧西川家住宅・かわらミュージアム（合算）		物価、人件費高騰の中、限られた指定管理料の中で運営されたことを評価します。	
	収入合計	38,439,186円	収入合計	38,663,648円
	入館料収入	10,867,160円	入館料収入	10,532,560円
	指定管理料	24,400,000円	指定管理料	24,400,000円
	その他収入	3,106,026円	その他収入	3,526,088円
	自主事業収入	66,000円	自主事業収入	205,000円
	支出合計	38,487,761円	支出合計	38,757,794円
	人件費等	22,508,374円	人件費等	23,738,237円
	事務費	6,026,514円	事務費	6,632,975円
	管理費	9,743,549円	管理費	8,080,514円
自主事業費	209,324円	自主事業費	305,868円	
			(改善を要した事項と対応) 全体が赤字となっています。黒字となるように努めてください。自主事業については下記課題のとおりです。	
			(課題) 入館料減少が見られます。さらなるPRや入館者ニーズに応じた企画などを検討してください。また、自主事業費が赤字となっています。参加費徴収などを検討のうえ、収入確保に努めてください。	

4. 利用者の満足度調査等【有効性】

実施内容・時期	自主事業の企画展では、各回感想書き込みノートを設置し、来館者より感想を募っている。
評価頂いている内容	多種多様な展示が見られること、展示内容が面白いこと、常に新しい展示があって飽きないなど。
苦情・意見等	特になし。引き続き丁寧な対応を心掛け、来館者対応を行う。

5. 指定管理業務に関して、指定管理者から市への要望

収支状況に直結する部分として、年々物価高・人件費高騰となっている為、収支を圧迫している。イベント一ツ実施するにも高騰している世の中の為、指定管理料の見直し等を行って頂けるとせっかくのこの建物の魅力をより広く・大きく伝える事も出来ると考えてます。 また施設老朽化に伴い企画展示室でのイベント等の実施が難しくなっております(温度調整不可の為) 上記2点ご検討の程よろしくお願いいたします。
--

6. 指定管理者の自己評価コメント

昨年度に引き続き、SNS(Twitter・Instagram)や社内イントラネットを使っての継続的・積極的な発信を行っており、社内外に広く周知が出来ている。特にかわらミュージアムには「かわら体験」・「ショップ」が大きな強みである。インターネット販売・リピーター・外国人観光客などに多く体験・販売して貰えるよう、強みを最大限に活かす取組を継続して行っていきたい。
--

7. 所属の総括コメント

八幡瓦をテーマとしながら、他分野にわたる企画展により、広い分野の文化芸術を提供しています。また、HPの更新やSNSアカウントを利用した最新の情報発信等、積極的に新しいPR事業の取り組みを実施されました。八幡堀に面したロケーションや、体験プログラムがあることなど、特徴を活かした更なる企画やPRも期待しています。設備の不調箇所が多く、制限が生じてしまっていますが、順に対応を進めますので、今後も観光拠点かつ歴史文化の拠点であることの発信を行い、入館者増加の取り組みを推進してください。
